東北農政局 農林水産物・食品等輸出関連情報メールマガジン

令和6年9月10日<第235号>

編集・発行 農林水産省東北農政局経営・事業支援部輸出促進課

協力東北地域農林水産物等輸出促進協議会

★トピックス★

○輸出実績・輸出先国の規制に関する情報共有○

- 1【お知らせ】2024年7月の農林水産物・食品の輸出実績について
- 2 【注意喚起】輸出された日本産農林水産物・食品の各国・地域における水際検査結果について

○商談会等に関する情報共有○

1【募集】インバウンド向け食品展示会の出展者募集について

○セミナー・研修に関する情報共有○

- 1【募集】GFP とみどり戦略がコラボ! サステナブル輸出セミナーの開催について≪締切:9月30日≫
- 2【募集】食品安全マネジメントシステム研修の参加者募集について≪締切: 9月 20日、10月 25日 ≫

★発信者からの一言★

9月14~27日は「サステナウィーク2024」。

スーパーを見渡すと数えきれないほどサステナブルな商品があります。是非この機会に「エシカル消費」(環境・社会・地域に配慮した商品を選んで購入する消費行動)を心掛けてみてみませんか。まずはエシカルマークのついた商品を探してみてください。 ちょっとした暇つぶしになりますよ!

【お知らせ】2024年7月の農林水産物・食品の輸出実績について

2024年7月 1,143億円(前年同月比-2.9%)

輸出額內訳:農産物 809 億円、林産物 60 億円、水産物 274 億円

- ■1-7月の輸出額の増加が大きい主な品目
 - 1位 ソース混合調味料(+59億円)
 - 2位 緑茶 (+47 億円)
 - 3位 丸太(+30億円)
- ■詳細は下記 URL よりご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_info/zisseki.html

【注意喚起】輸出された日本産農林水産物・食品の各国・地域における水際検査結果について

農林水産省から、主な輸出先国・地域で最近公表された水際検査結果についてお知らせいたします。 昨今の日本産農林水産物・食品(以下「日本産食品」。)の輸出の増加に伴い、輸出先の水際検査において残留農薬や食品添加物の基準不適合並びに証明書の不備等を理由に通関できない事案が見られます。

≪注意≫

ALPS 処理水の海洋放出を受けて、中国・香港・マカオ・ロシアが規制を強化しております。

https://www.maff.go.jp/j/export/e-shorisui/kaiyou_houshutsu.html

- ○中国(日本産食品の違反件数は全468件中27件、2024年6月)
- ・日本の違反 27 件のうち、上海税関におけるものが 9 件で最多。
- ・公表されている不合格理由は、加工食品・飲料・酒類の「要求に従った証明書又は合格証明書類の未提出」が14件で最多。
- ○台湾(日本産食品の違反件数は全53件中3件、2024年6月)
- ・残留農薬基準超過(みかん1件(シアントラニリプロール)、じゅんさい1件(イミダクロプリド)、メロン1件(ニテンピラム))。
- ・台湾向け輸出貝類の衛生証明書の発行方法が、2024年6月1日発行分より、紙発行から電子発行に切り替わりました。証明書原本をシステムからダウンロードすることとなるため、申請者は紙媒体での受取が不要となります。電子発行への切替にあたり、申請方法等に一部変更が生じますので、具体的な手順は、下記 HP をご確認ください。

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/i-4/attach/pdf/yusyutu_shinsei_asia-533.pdf https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/i-4/yusyutu_shinsei_asia.html#taiwan

- ・台湾の「食品中の汚染物質及び毒素に関する衛生基準」が改正され、2024 年 7 月 1 日から乳幼児 用食品中の鉛及びカドミウムの基準値が追加されています。
- ○香港(日本産食品の違反件数は3件、2024年7月)
- ・公表された違反は3件(うち2件は冷蔵ウニ、1件は冷蔵マグロ)。違反理由は、処理水放出に伴う規制(10都県産水産物の輸入停止関連であり、香港当局のプレスリリースによれば、冷蔵ウニについては宮城県で製造された疑いがあり、冷蔵マグロについては新潟県で加工された疑いがあるとのこと)。
- ○シンガポール(日本産食品の違反件数16件、2024年1月~6月)
- ・日本産食品の違反は16件。内訳は、ウイルス・細菌の検出(カキ製品:ノロウイルス9件・サルモネラ菌1件・ビブリオフルビアリス1件、牛肉:サルモネラ菌1件・許容レベルを超える大腸菌1件、豚肉:サルモネラ菌1件)、衛生証明書の添付漏れ(フグとカニ缶詰各1件)。
- ○米国(日本産食品の違反件数 45 件、2024 年 7 月)
- ・不適切表示 32 件(菓子 31 件及び茶 1 件)、不衛生下での保管等 12 件(ブリ及びカンパチ)、有毒物質残留 1 件(イカその他水生種)。
- ○EU(日本産食品の違反件数1件、2024年7月)

- ・ごま油(殺虫剤であるホキシムの残留)。
- ○豪州(日本産食品の違反件数1件、2024年6月)
- ・シリアル(許容されていない添加物であるビタミン及びミネラルの使用。)

【参考】

- ・輸出先当局による水際検査結果(輸出先当局の HP へのリンク) https://www.maff.go.jp/j/yusyutu_kokusai/mizugiwa_kekka.html
- ・諸外国・地域への輸出に関する手続き・制度に関する情報 https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_process/index.html
- ・植物検疫:輸出に関する情報

https://www.maff.go.jp/pps/j/search/detail.html#yusyutu

・動物検疫:日本から輸出される食肉等の受入れ状況一覧 https://www.maff.go.jp/aqs/hou/require/export_meat_list.html

【お問い合わせ先】

農林水産省輸出・国際局規制対策グループ(担当:海外対策室)

代表: 03-3502-8111 (内線 3431)

ダイヤルイン:03-6744-1776



【募集】インバウンド向け食品展示会の出展者募集について

「インバウンド向け食品 EXPO〜JFEX INBOUND〜」とは菓子、調味料、お茶、酒、調理器具・食器など、訪日外国客に売れそうな あらゆる製品が一堂に集まる展示会です。開催まで3か月を切っておりますので、出展を検討されている方は以下の URL から お早めに資料請求をしてください。

■概要

○開催日時:2024年11月27日(水)~29日(金)まで

○開催場所:幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目1)

■お申し込み先及び詳細は以下の URL よりご覧ください。

https://www.jfex.jp/hub/ja-jp/lp/ex-

inbound.html?utm_campaign=prtimes0816_LP&utm_medium=referral&utm_source=prtimes

※出展を希望される場合は、「無料で出展資料を請求する」をクリックしてください。

【お問い合わせ先】

JFEX(国際 食品・飲料商談 Week) 事務局

主催者:RX Japan 株式会社

TEL: 03-6739-4133

MAIL: ifex.jp★rxglobal.com (お問い合わせの際は「★」を「@」に変更ください。)

【募集】GFP とみどり戦略がコラボ! サステナブル輸出セミナーの開催について≪締切:9 月 30 日

>>

農林水産省はこのたび、有機農産物・食品の輸出拡大に向け海外での有機産品のトレンド発信やバイヤーとのネットワーク構築を目的にセミナー及び合同相談会を開催します。是非ご参加ください。

■概要

○開催日時:2024年10月22日(火)13:00~18:00まで

○開催形式:対面及びオンライン

○開催場所:対面:日比谷国際ビルコンファレンススクエア(東京都千代田区内幸町2-2-3日比谷国際ビル8F)

〇内容

第1部:講演(アクセンチュア、農林水産省 GFP 室・みどりの食料システム戦略グループ、 日本オーガニック&ナチュラルフーズ協会)

第2部:パネルディスカッション

生産者・メーカー・輸出商社・バイヤーから見た有機産品の輸出取組概況・展望について

第3部:合同相談会

■お申し込み及び詳細は以下の URL よりご覧ください。

https://www.gfp1.maff.go.jp/uploads/2024/09/2401022_Flyer_GFPOrganicSeminar.pdf

■お申し込み締切:2024年9月30日(金)

【お問い合わせ先】

アクセンチュア株式会社 GFP事務局(担当:早川、中塚、小栗)

TEL: 080-6034-9101

MAIL: Agri_Exportation_JP★accenture.com

(お問い合わせの際は「★」を「@」に変更ください。)

【募集】食品安全マネジメントシステム研修の参加者募集について≪締切:9月 20 日、10 月 25 日≫

東京サラヤ株式会社は農林水産省補助事業として、国際的取引で活用できる食品安全マネジメントシステム取得を目指す食品事業従事者等が HACCP を含む衛生管理、食品安全に係るマネジメントシステム等の知識の向上を目的とした研修を開催いたします。是非ご参加ください。

■概要

○開催形式:対面(e-ラーニング研修のみオンライン)

○開催日時:初級研修:2024年9月27日(金)

上級研修:大阪:2024年10月9日(水)、10日(木)、11日(金)

東京: 2024年11月6日(水)、7日(木)、8日(金)

○開催場所:

・初級研修:AP 品川 8F Fルーム(東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル 8F)

・上級研修:大阪: CIVI 研修センター新大阪東 E604

(大阪市東淀川区東中島 1-19-4 LUCID SQUARE SHIN-OSAKA 3·5·6·7 階)

東京:ビジョンセンター品川 305

(東京都港区高輪 4-10-8 京急第 7 ビル 2F.3F ビジョンセンター品川)

○研修コース

- ・e-ラーニング研修:はじめて HACCP について研修を受講する方への入門
- ・初級研修:FSMS を取得するために必要な基本と HACCP についての講義
- ・上級研修: FSMS を取得するために必要な情報と FSMS の HACCP 作成についての講義と演習
- ■お申し込み及び詳細は下記 URL よりご覧ください。

https://pro.saraya.com/sanitation/haccp-training/

■お申し込み締切:初級研修:9月20日(金)まで

上級研修:大阪:9月20日(金)まで、東京:10月25日(金)まで

【お問い合わせ先】

HACCP 事業推進室

TEL: 03-5830-7465

MAIL: haccp-kenshuu★saraya.com

(お問い合わせの際は「★」を「@」に変更ください。)

GFP へ参加しませんか

GFP とは…

Global Farmers / Fishermen / Foresters / Food Manufacturers Project の略称であり、農林水産省が推進する日本の農林水産物の輸出プロジェクトです。

○GFP に登録すると6つのサービスを利用できます。

輸出診断・訪問診断、会員向けコンテンツ、商品リクエスト、グローバル産地づくり推進事業、交流 会・セミナーの開催、情報発信

HP: http://www.gfp1.maff.go.jp/

GFP Facebook: https://www.facebook.com/maff.gfp/



農林水産物等輸出相談窓口・問合せ先

東北農政局では、東北地域の農林漁業者等からの農林水産物等の輸出に関する相談を受け付けております。

相談窓口:東北農政局経営・事業支援部輸出促進課

住 所:仙台市青葉区本町3丁目3番1号(仙台合同庁舎A棟)

電 話:022-221-6402

H P: https://www.maff.go.jp/tohoku/index.html

<農産物・食品等の輸出関連情報>

https://www.maff.go.jp/tohoku/kihon/yusyutu/index.html

<農林水産物・食品の輸出に関する相談窓口>

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_soudan/

☆メールマガジンの配信停止や、メールアドレスなどの会員情報の変更、パスワードの再 発行は下記サイトで手続きをお願いいたします。

https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html

☆東北農政局や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。配信 を御希望される方は、御登録をお願いします。

https://mailmag.maff.go.jp/m/entry